

令和2年9月3日開会
令和2年第3回東松島市議会定例会

議員総括質疑通告書

東松島市議会

《 議員総括質疑 目次 》

令和2年第3回定例会

順 位	委員会名 委員氏名	件 名		頁
第1位	総務常任委員会 委員長 熊谷 昌崇	1	令和元年度決算について問う	2
第2位	民生教育常任委員会 委員長 上田 勉	1	各種事業の成果を問う	3、4
第3位	産業建設常任委員会 委員長 阿部 としあ	1	令和元年度決算の総括を問う	5

氏名	質疑事項	要旨
第1位 総務常任委員長 熊谷昌崇	1.令和元年度決算について問う	<p>(1) 防災について</p> <p>①地震や風水害についての備えは着実に対応をしてきたと思うが、ウイルスによる疫病の拡散については、想定外であった。未曾有の災害に対する対応をどのように評価しているか。</p> <p>②防災体制のさらなる強化のため、共助による地域の防災体制を整えることができたとあるが、具体的にどのような体制を整えたのか。</p> <p>③命を守る備え、災害に強く安心・安全なまちづくりを柱に令和元年度も多額の予算を執行している。その中でも、特に消防団員の補充が少ないと見受けられるが、どのように評価しているか。</p> <p>(2) 市民への広報について</p> <p>市政情報を分かりやすくタイムリーに市民に周知する必要があるが、ホームページが更新されていない状況が見受けられる。これではタイムリーと言えないのではないか。成果としてどのように考えているか。</p> <p>(3) 財政状況について</p> <p>①実質公債費比率6.4%、財政力指数0.45となっており、健全財政を維持しているとある。しかし、経常収支比率が90.3%であり、80%以下が望ましいと言われているが、この数値をどのように分析しているか。</p> <p>②法人税5.2%減は、復興事業の減少に伴うものと推察するが、審査意見書に「今後は安定した自主財源確保に関する手段を研究され、注力されたい」とある。どのように対応していくのか。</p> <p>(4) 財産の活用について</p> <p>普通財産の売却が進まない理由と、その対応はどのように行うのか。</p>

【答弁を求める者 市長】

氏名	質疑事項	要旨
<p><u>第2位</u> 民生教育常任委員長 上田 勉</p>	<p>1.各種事業の成果を問う</p>	<p>令和元年度は台風19号の被害、消費税増税、新型コロナウイルス感染症の拡大により、事業の完成度・財源の集中的利用が大きく影響したことは否定できない。</p> <p>令和元年度の決算審査に先立ち、以下の点について伺う。</p> <p>(1) 子育て支援事業について</p> <p>①待機児童解消に向けた事業について</p> <p>ウェルネス保育園赤井の開園により、一定の成果を得ているが、年齢層に応じた多様なニーズに対応した成果は得られたか。また、本市の保育所運営民営化推進計画はどうなったか。</p> <p>②放課後児童保育事業について</p> <p>保育の質の充実にどのような成果が得られたか。</p> <p>(2) 福祉事業について</p> <p>令和元年度後半は特に経済活動の停滞等で、収入が激減するケースも聞きおよぶ。市民の最後のセーフティネットであり、市民の暮らしを支える体制として機能できたか。</p> <p>(3) 健康推進・介護予防について</p> <p>①決算審査意見書でも評価されているが、国民健康保険特別会計において、健康診査受診率の向上により、保険給付費の減少が見られるが、受診率向上に至った要因をどう捉え、また、さらなる受診率向上対策をどう考えているか。</p> <p>②健康対策の一つとしてパークゴルフ場が供用開始された。医療費削減に期待されるところであるが、比較データも必要と思われるがいかがか。</p> <p>③高齢者等の支援として、各地域包括支援センターが、住民の多様なニーズと専門的サービスを効果的に実施するための主な活動成果と課題は。</p>

氏名	質疑事項	要旨
		<p>(4) 教育関連事業について</p> <p>①学力向上策について</p> <p>ア 総合教育会議の運営状況および学力向上策の成果とコロナ禍での達成状況は。</p> <p>イ 教師の指導力向上と授業力向上の満足度は。</p> <p>ウ 教師塾開催の成果と先生方の負担はどうだったか。</p> <p>②学校情報化推進事業について</p> <p>情報化推進に向けた事業（特にＩＣＴ、環境整備）と児童生徒の関心および理解力を高める授業運営と、教職員の事務の効率化は図られたのか。</p> <p>③遺跡発掘調査事業について</p> <p>赤井遺跡の国指定の史跡化に向けての活動状況と成果は。</p>

【答弁を求める者 市長および教育長】

氏名	質疑事項	要旨
第3位 産業建設常任委員長 阿部としゑ	1.令和元年度決算の総括を問う	<p>令和元年度は東日本大震災の復興完結を控えた年度に当たる。復興のモデル市として事業を進めてきたと思うが、以下の点を伺う。</p> <p>(1) 復興完結へ向けたハード面における事業成果と現時点での諸課題について伺う。</p> <p>(2) 観光振興の推進について 観光振興の推進にあたっては、官民の連携が重要であることは、論をまたない。 どのような官民の協力体制が構築されたのか。また、自主事業や消費拡大の取組の成果について伺う。</p> <p>(3) 農業・漁業の振興について 本市の基幹産業である農業および漁業は再生が進んできているが、収益増につながる経営改善の指導、6次産業化、ブランド化、販売力強化などの支援策についてはいかがであったか。また、台風19号で被害のあった農業者および漁業者に対する支援は万全であったか。</p> <p>(4) DMOによる広域観光連携事業について この事業を成功に導くにあたり、明確なコンセプトに基づいた戦略の立案やターゲット・マーケティングの設定（想定する顧客層を選ぶ）が関係者間でどのようにされたか。</p>

【答弁を求める者 市長】

